

# 感染症情報 11月27日～12月3日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	1,024例(堺市	79例)
②溶連菌感染症	923例(堺市	105例)
③咽頭結膜熱	563例(堺市	45例)
④手足口病	102例(堺市	15例)
⑤突発性発疹	41例(堺市	3例)

府下306医療機関(堺市29)から

**インフルエンザ** 5,366例(堺市 531例)

報告数による順位である。前週比3.7%増の2,758件の報告であった。感染性胃腸炎は府下で前週比3%増、堺市で前週54例→今回79例であった。溶連菌感染症が府下で11%増(定点当たり4.69)、堺市は前週80例→今週105例であった(定点当たり5.53)。咽頭結膜熱が府下で5%減、定点当たり3.02→2.86であった。やっと警報レベル3以上ではなくなった。堺市で前回46例→今回45例。定点当たり2.42→2.37であった。手足口病が府下で15%減、堺市で前回8例→今回15例であった。

インフルエンザが府下で前週比10%減、堺市で18%減であった。定点当たり大阪府は19.47→17.54になった。堺市は22.34→18.31であった。

府下306医療機関(堺市29)から

**新型コロナウイルス感染症** 558(堺市 75例)  
大阪府定点 1.82 堺市定点 2.59

大阪府の年齢層別の報告数											
0歳	1歳から4歳	5歳から9歳	10歳から19歳	20歳から29歳	30歳から39歳	40歳から49歳	50歳から59歳	60歳から69歳	70歳から79歳	80歳以上	合計
19	39	23	78	71	50	64	78	57	43	36	558

新型コロナウイルス感染症の定点報告は、大阪府で前週493例→今回558例は13%増、定点当たり1.61→1.82であった。堺市が前週83例→今回75例で10%減、定点当たり2.86→2.59であったが、大阪府ブロック別でワーストが3週目になる。

麻疹や風疹の報告はなかった。